

リサイクル専用ゴミ箱が 変わります！

リサイクルがさらに簡単になりました。

詳細のお問合せ:09 379 2028

または、www.aucklandcity.govt.nz/recyclingをご覧ください。



不要な紙や段ボール紙もアルミ缶や鉄製の空き缶、ガラス製の瓶や容器、次のリサイクルマークが付いたプラスチック容器(台所・浴室・洗濯室用)と同じ専用ゴミ箱で捨てられるようになります。



青い蓋のリサイクル専用ゴミ箱に入れられるもの



・ 飲料用空き缶、空のスプレー缶、ペットフード缶やその他の缶類(中をすすいでください)



・ 底面や側面にリサイクル番号1~7が印字されているプラスチック製のペットボトルや容器。注:蓋を外して中をすすいだ後、つぶして捨ててください。リサイクル可能なプラスチック製の蓋もリサイクル専用ゴミ箱へ入れてください。



・ 紙、段ボール紙、新聞紙、雑誌、ダイレクトメール、電話帳、シリアル空き箱、封筒(ビニール窓付きも可)、ピザの空き箱(食べ残しが付着していないもの)。注:大型段ボール箱はリサイクル専用ゴミ箱に収まりやすいようにたたむか小さく切り離してください。



・ ガラス製の瓶や容器、ワインボトル、ビール瓶。

リサイクル資源をゴミ箱へ**ぎゅうぎゅう**に詰めこまないでください。過剰に詰め込まれたゴミ箱の回収は困難です。ゴミを束ねたり、分別したりする必要はありません。

青い蓋のリサイクル専用ゴミ箱に入れてはならないもの



・ スーパーなどのビニール袋(ゴミ再生利用施設の機械詰まり、リサイクル資源汚染の原因となります)

・ 食品包装用ラップフィルム

・ エンジンオイルの容器、自動車の部品

・ ベンキ、薬品

・ 熱い灰

・ 一般ゴミ、生ゴミ

・ 庭から出るゴミ

・ ポリスチレン(発泡スチロール)

・ ガラス製のコップ類

・ 陶磁器、陶器、磁器、耐熱食器

・ 使い捨てオムツ

・ 電球

・ 鏡

・ 窓ガラス、フロントガラス

・ コンピュータ

迷うものは入れない

リサイクル専用ゴミ箱に不適物(リサイクルできないもの)が入っていると、トラック一台分のリサイクル資源を汚染してしまう可能性があります。ゴミはきちんと確認した上でリサイクル専用ゴミ箱に入れましょう。

尚、不適物が含まれているリサイクル専用ゴミ箱の回収は行いません。



リサイクル専用ゴミ箱はどこに出せばいいですか。

回収日に道路に最も近い歩道、道路脇の草地、路肩などの回収しやすい場所へ、ゴミ箱の取っ手部分が家の方向を向くように置いてください。ゴミ箱の周辺に木や障害物(駐車中の車、電信柱など)のない場所を選んでください。

専用ゴミ箱の蓋が閉まっていない場合は回収しません。また、専用ゴミ箱に収められていないリサイクル資源も回収しません。



道路に面して置いてください。専用ゴミ箱に付いている矢印で正しい向きを確認できます。



駐車中の車や木がある場合は、できれば1メートル以上離して専用ゴミ箱を置いてください。専用ゴミ箱が駐車中の車や木のそばにあると、回収車のアームで持ち上げることができません。



リサイクル専用ゴミ箱とその他のゴミ箱の間隔は50センチ以上離してください。



蓋が閉まっていないリサイクル専用ゴミ箱は回収できないため、中身を入れ過ぎないでください。入りきらなかったリサイクル資源が専用ゴミ箱の上や周囲に置いてあっても回収できません。

リサイクル専用ゴミ箱の回収日はいつですか。

回収日は一般ゴミ(毎週)と同じですが、その回数は**2週間に1回**です。回収前夜、あるいは当日午前7時迄にリサイクル専用ゴミ箱を外へ出してください。

リサイクル専用ゴミ箱(240L)は、利用資格のある家屋1件につき1個が支給されます。これは家屋に対して支給されるものであり、転居の際には家屋の備品としてそのまま残してください。

